

訪問看護の概況と市場

2018.03.22

ウィル訪問看護ステーション江戸川

岩本 大希



with your life , whatever you like

WyL.inc

全ての人に “家に帰る” 選択肢を



【訪問エリア】
江戸川区全域 +
葛飾区、江東区、墨田区



ウィル訪問看護ステーション江戸川

24H365D

がん・難病・こども・障がい・その他全ての方へ

江戸川区
全域対応

交通費
頂きません

土日祝
定期訪問
対応

24時間
365日の
訪問看護

新規のご依頼はこちらへ
お気軽にご連絡ください！



03-5678-6522



03-5678-6577

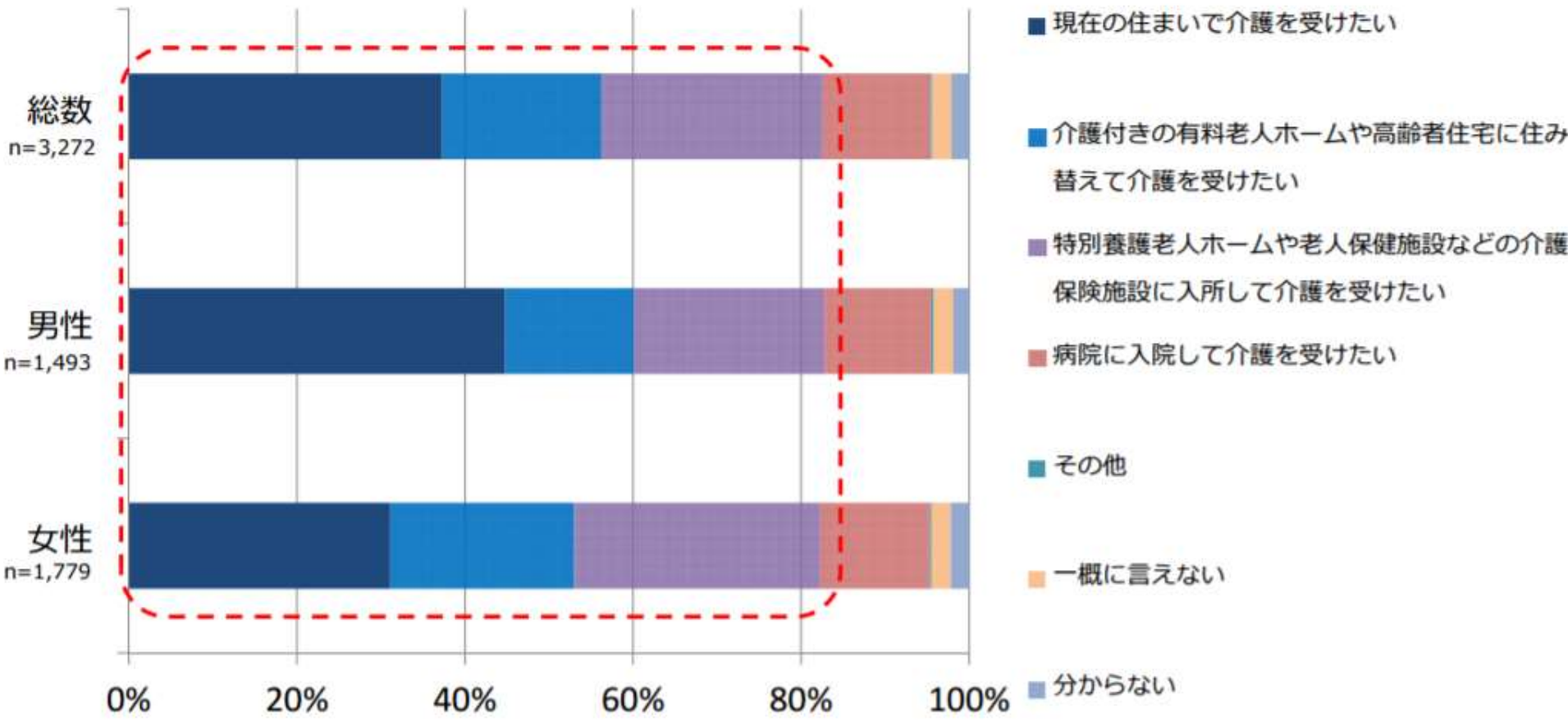


info@wyl.co.jp

●● 自分自身が介護を受けたい場所

約8割が、自宅か、自宅に準じた場所で介護を受けたい

○ 男女問わず、約8割の方が、現在の住まい、高齢者住宅等に住み替え、介護保険施設に入所して、介護を受けたいと考えている。

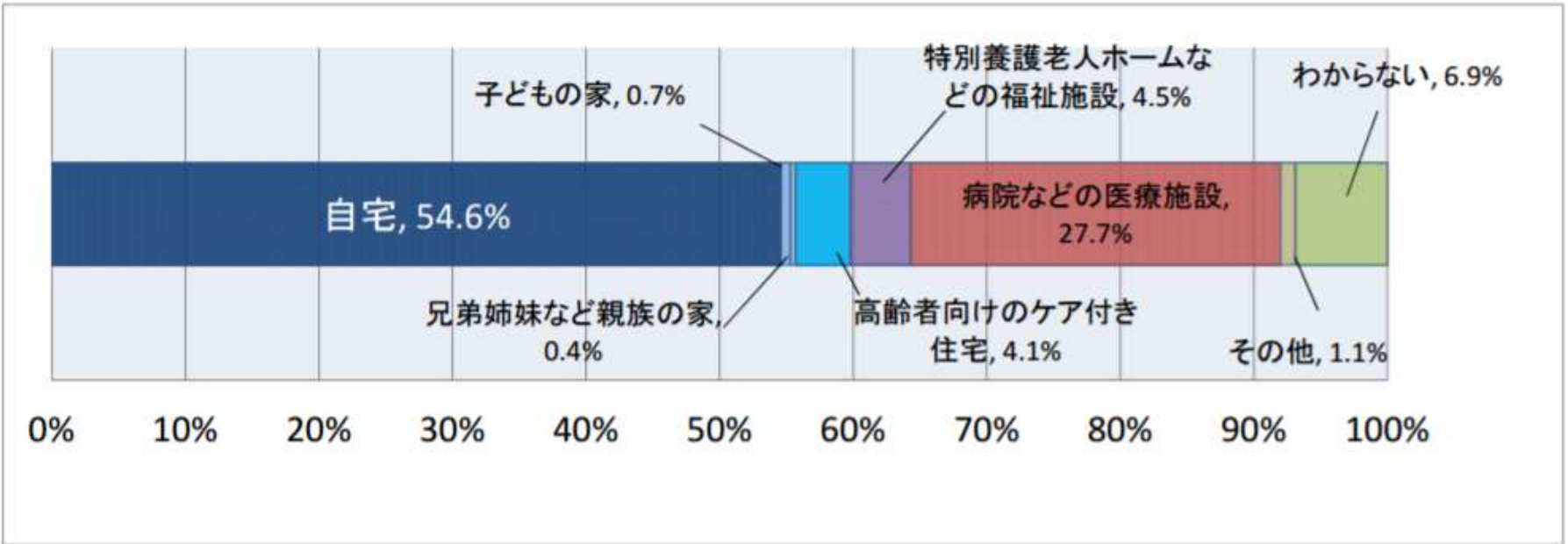


● ● 自分自身が最期を迎えたい場所

5割超が、最期の場所に**自宅**にいたい。

○ 最期を迎えたい場所について、**「自宅」が54.6%で最も高く**、「病院などの医療施設」が27.7%、「特別養護老人ホームなどの福祉施設」は4.5%となっている。

■ 治る見込みがない病気になった場合、どこで最期を迎えたいか (n=1,919 人)



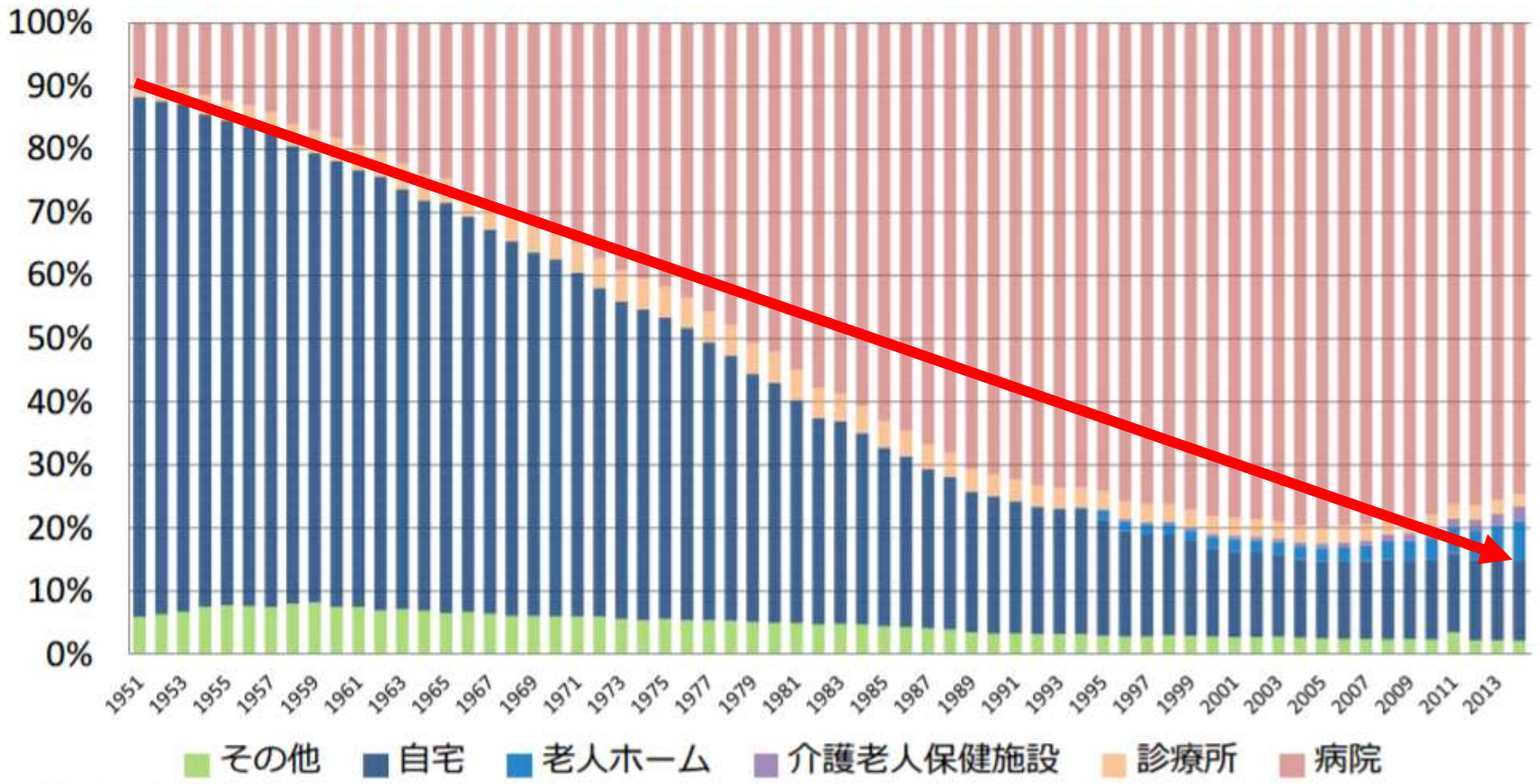
出典：平成24年度 高齢者の健康に関する意識調査（内閣府）

●● 人生の最期はどこ？

我が国の在宅死亡率は約13%、50年前と逆転。“家に居たい”という希望とのギャップ

- これまで、自宅等における死亡が減少し、医療機関における死亡が増加する傾向にあった。
- 近年、医療機関以外の場所における死亡が微増する傾向にある。

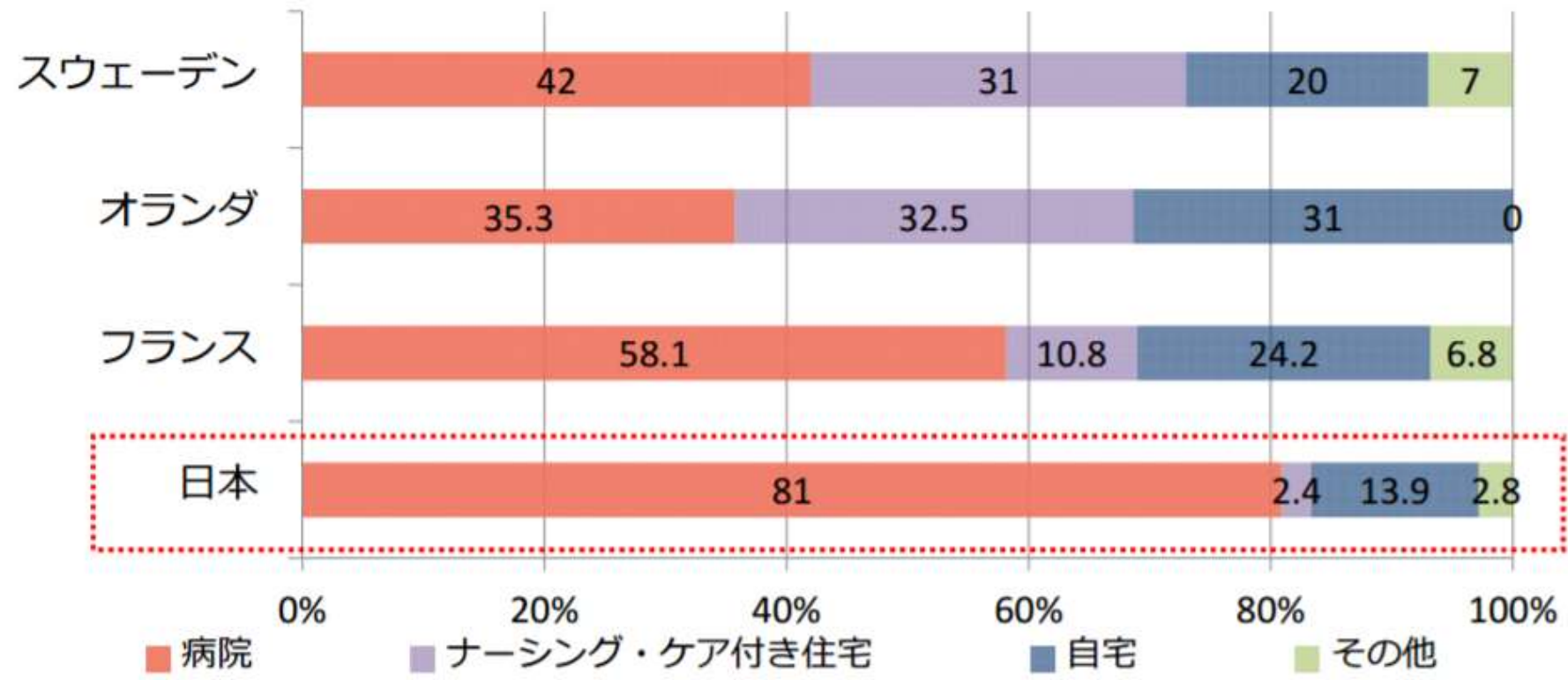
死亡の場所別にみた年次別死亡数百分率



出典：平成27年人口動態調査

●● 国際比較でも、日本は自宅死亡率がとて少ない





○ 国際的にみて、日本は病院での死亡率が高い。



(注) 「ナーシング・ケア付き住宅」の中には、オランダとフランスは高齢者ホーム、日本は介護老人保健施設が含まれる。オランダの「自宅」には施設以外の「その他」も含まれる。
 (資料)スウェーデン: Socialstyrelsen Döden anstår oss alla による1996年時点(本編 p48)
 オランダ: Centraal Bureau voor de Statistiek による1998年時点(本編 p91)
 フランス: Institut National des Études Démographiques による1998年時点(本編 p137)
 日本: 厚生労働省大臣官房統計情報部『人口動態統計』による2000年時点

※他国との比較のため、日本のデータは2000年時点のデータを使用
 出典：医療経済研究機構「要介護高齢者の終末期における医療に関する研究報告書」

在宅ケア・地域ケアの看護師が多い国は、在宅死亡率が高い。

	スウェーデン 	オランダ 	フランス 	日本 
① 面積	449,964 km ²	41,865 km ²	547,030 km ²	378,835 km ²
② 総人口	903万人 (2005)	1,632万人 (2005)	6,087万人 (2005)	12,776万人 (2005)
③ 高齢化率	17.3% (2005)	13.8 (2003)	16.4% (2005)	20.0% (2005)
④ 80歳以上人口の割合	5.3% (2004)	3.4% (2003)	4.4% (2004)	4.4% (2003)
⑤ 平均寿命	男性 78.4歳 (2005)	男性 77.2歳 (2005)	男性 76.7歳 (2005)	男性 78.6歳 (2005)
	女性 82.8歳 (2005)	女性 81.6歳 (2005)	女性 83.8歳 (2005)	女性 85.5歳 (2005)
⑥ 子との同居率	5 %	8 %	17 %	50 %
⑦ 高齢者単独世帯率	41 %	32.5 %	32 %	15 %
⑧ 人口千対就業看護師数 (再)訪問看護師、地域看護師	10.6人 ('04) (4.2人)	14.2人 ('05) (2.7人)	7.7人 ('05) (1.2人)	9.0人 ('04) (0.4人)
⑨ 在宅死亡率※	51.0%	31.0%	24.2%	13.4%
⑩ 在宅での医療、看護、介護サービス	地域看護師に簡単な医療と治療を行う権限を与え、地区内での簡単な治療を提供。	一般医の往診、高度な技術をもつ地域看護師が在宅医療・看護を提供する医療チームを設けている地域もあるが、サービス量は全体的に不足しがち。	開業看護師は医師の処方箋の下で在宅患者の点滴などの管理を行うことができる。介護・家事援助も並行して利用。	介護保険、医療保険サービスが利用可能。看護サービスは診療の補助として行われる。
⑪ 死亡前に自宅で受けられるケア	特別住宅と同様に死亡期直前のケアが受けられる。	一般医や地域看護師による医療・看護サービス、死亡直前の緊急性の高い短期間に限り、夜間・看護師が泊まり込むサービスもある。	死亡前を特別視せず必要なケアを提供する。ただし1日2時間以上の継続的なケアが必要な段階になると在宅ケアは困難。	主治医の往診や看護師による在宅医療・看護サービスにより対応

出典：①World fact book 2008、②～⑤OECD Health Data 2007、

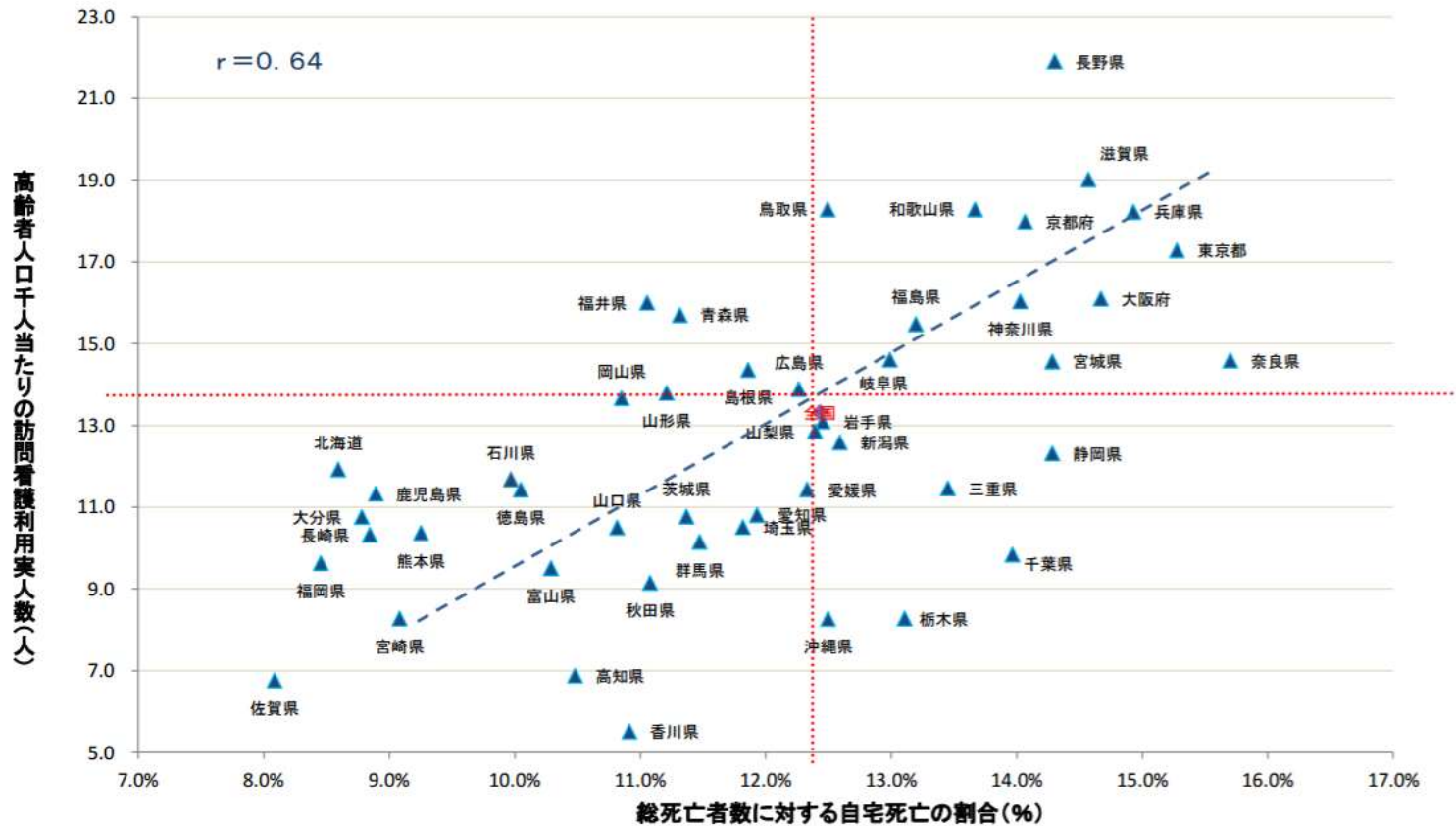
⑥⑦⑨～⑪医療経済研究機構「要介護高齢者の終末期における医療に関する研究報告」（2002）を参考に厚生労働省にて作成。

都道府県での比較

訪問看護を利用している都道府県は、**最期まで家で暮らしている率が高い**

訪問看護の利用状況と自宅死亡の割合

- 都道府県別高齢者人口千人当たりの訪問看護利用者数は約4倍の差がある。
(最多は長野県、最少は香川県)
- 高齢者の訪問看護利用者数が多い都道府県では、在宅で死亡する者の割合が高い傾向がある。

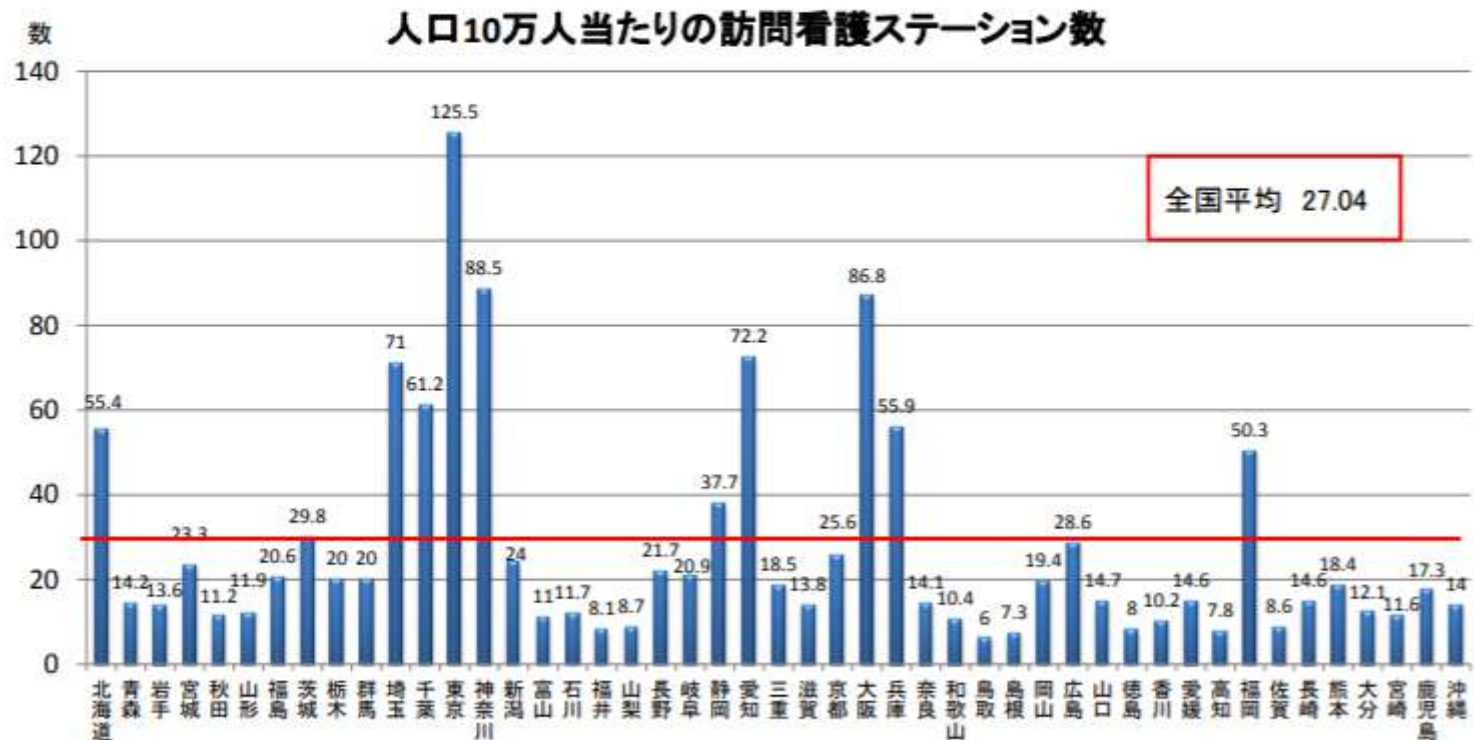


出典: 厚生労働省「介護給付費実態調査」(平成21年), 厚生労働省「人口動態統計」(平成21年), 総務省統計局平成21年10月1日現在推計人口より作成 ²⁵

人口対比で地方は事業所数がより少ない傾向。

人口10万人当たりの都道府県別訪問看護ステーション数

○ 都道府県によって、訪問看護ステーションの整備状況は異なる。



平成21年「介護サービス施設・事業所調査」
総務省平成21年3月31日現在「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」 17

現在約4万人で就業している看護師のうち2.6%。平均年齢は47歳¹⁾

日看協・全国訪問看護事業協会・訪問看護財団は、2025年には15万人が必要と発表。²⁾

I. 就業状況

1. 就業者数 Number of Employed

(1) 総数 (年次別・就業場所別) Total (yearly changes in the number by working places)

年次 Year	総数 Grand total	前年との 比較増減 Increase over previous year	指数 Index	保健所 Health centers	市町村 Municipal	病院 Hospitals	診療所 Clinics	助産所 Maternity homes	介護老人 保健施設 Health facilities for the elderly	訪問看護 ステーション Visiting nursing stations
	人	人		人	人	人	人	人	人	人
平成18年末 (End of 2006)	1,333,045	24,636	100.0	(0.6) 8,534	(2.5) 32,702	(62.4) 831,921	(21.8) 290,929	(0.1) 1,646	(2.7) 35,963	(2.0) 27,307
19 (2007)	1,370,264	37,219	102.8	(0.6) 8,381	(2.4) 33,311	(62.2) 851,912	(21.7) 297,040	(0.1) 1,636	(2.8) 37,995	(2.1) 28,494
20 (2008)	1,397,333	27,069	104.8	(0.6) 8,108	(2.4) 33,480	(62.2) 869,648	(21.4) 299,468	(0.1) 1,742	(2.8) 38,741	(2.0) 27,662
21 (2009)	1,433,772	36,439	107.6	(0.6) 7,932	(2.4) 34,393	(62.0) 892,003	(21.0) 304,247	(0.1) 1,720	(2.8) 39,796	(2.1) 28,082
22 (2010)	1,470,421	36,649	110.3	(0.6) 8,502	(2.4) 34,723	(62.0) 911,400	(20.7) 309,296	(0.1) 1,926	(2.9) 41,367	(2.1) 30,301
23 (2011)	1,495,572	25,151	112.2	(0.6) 8,393	(2.3) 35,171	(61.4) 927,289	(20.9) 309,954	(0.1) 2,004	(2.9) 42,736	(2.2) 30,903
24 (2012)	1,537,813	42,241	115.4	(0.6) 8,857	(2.3) 35,397	(61.2) 944,640	(20.8) 320,800	(0.1) 1,850	(2.9) 44,291	(2.2) 33,649
25 (2013)	1,571,647	33,834	117.9	(0.5) 9,068	(2.3) 35,976	(61.0) 962,019	(20.7) 326,132	(0.1) 1,951	(2.8) 45,623	(2.5) 35,033
26 (2014)	1,603,108	31,461	120.3	(0.5) 8,634	(2.2) 36,164	(60.7) 977,654	(20.6) 331,443	(0.1) 1,915	(2.8) 45,119	(2.6) 40,446
27 (2015)	1,634,119	31,011	122.6	(0.5) 8,784	(2.2) 36,527	(60.7) 991,886	(20.6) 336,766	(0.1) 1,911	(2.8) 46,425	(2.6) 42,423

注 (1) 「病院」については、「病院報告」により計上した。

(2) 「診療所」については、「医療施設調査」(平成20, 23年)及び推計(平成18, 19, 21, 22, 24, 25, 26, 27年)により計上した。なお、平成23年については宮城県石巻医療圏。

(3) 「病院」及び「診療所」以外については、「衛生行政報告例」(平成18, 20, 22, 24, 26年)及び推計(平成19, 21, 23, 25, 27年)により計上した。

(4) ()内の数は、総数に対する比率である。

表：『平成28年 看護関係統計資料集』日本看護協会出版会編集 より引用

*厚生労働省医政局看護課調べ

1) 日本看護協会医療政策部:2014年訪問看護実態調査報告書, P2,2015

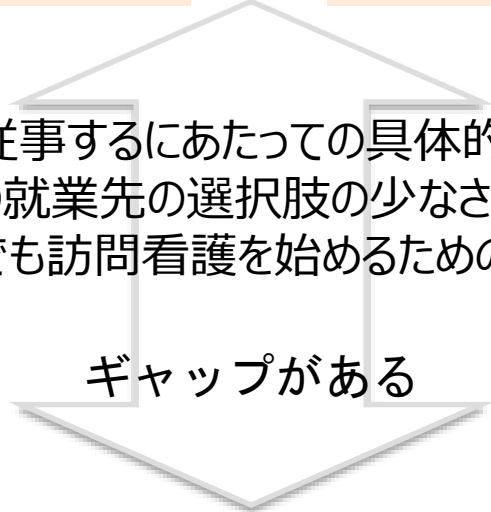
2) 訪問看護アクションプラン2025,2025年を目指した訪問看護,公益社団法人日本看護協会,公益財団法人日本訪問看護財団,一般社団法人全国訪問看護事業協会

看護師の31%、学生の19%は就業に興味あり。

看護師 **31%**
訪問看護へ興味あり₁₎

看護学生 **19%**
訪問看護へ興味あり₂₎

在宅医療に従事するにあたっての具体的な情報の不足
関心があっても地元などでの就業先の選択肢の少なさや若手にとって同世代の不在
地域資源不足の中でも訪問看護を始めるためのノウハウや教育の不在



ギャップがある

実際の就業者数は看護師全体の**2.6%**
平均年齢47歳で若手が足りていない
地方ほど訪問看護が足りていない現状
在宅医療の拡充と、**全体で訪問看護師を15万人まで増やす必要性**
国民の住み慣れた**地域で最期まで暮らし続けるニーズ**

1) 日本看護協会調査研究報告 <No,75 > 2006 2005年看護職員実態調査

2) 看護系大学協議会2001年調査